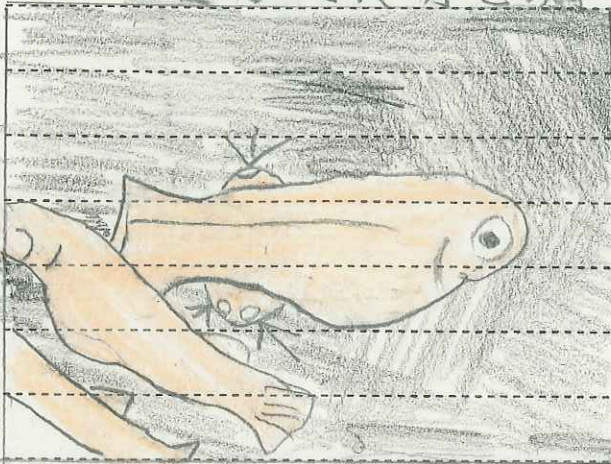


ぼくは、そう合の時めたがの病気やウイルスにつ
て二つ言図でました。

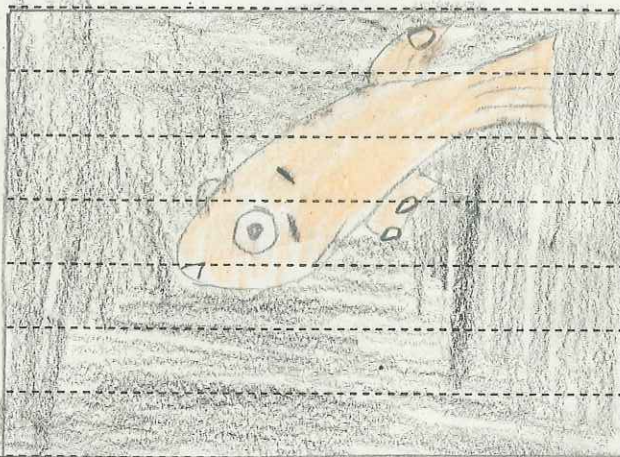
一つ目はミズカビ病です。



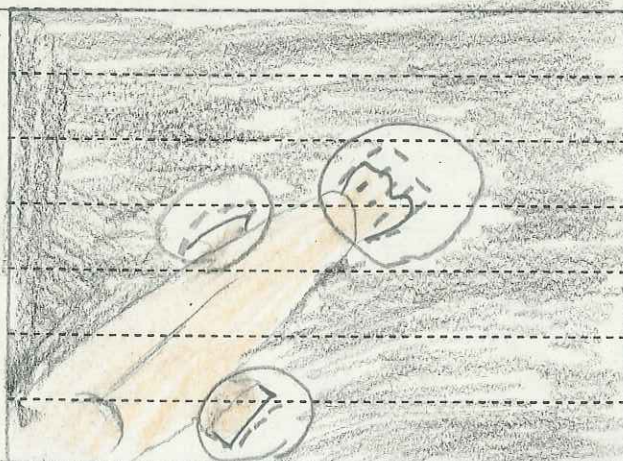
ヒレに小さな白いものが
でてきた。

白いものは大きくなって、
糸綿みたいになって、最後
にはヒレをくさらせてしま
います。

←(白いのがみいので黒くし
ています)



×タカも元気がなくなって
底の方でじっとしていま
す。



白いものは、糸綿になって
ヒレをくさらせていて、左
の図のようになります。ま
いります。

次はミズカビ病の原因です。ミズカビ病の原因は、
3つあります。

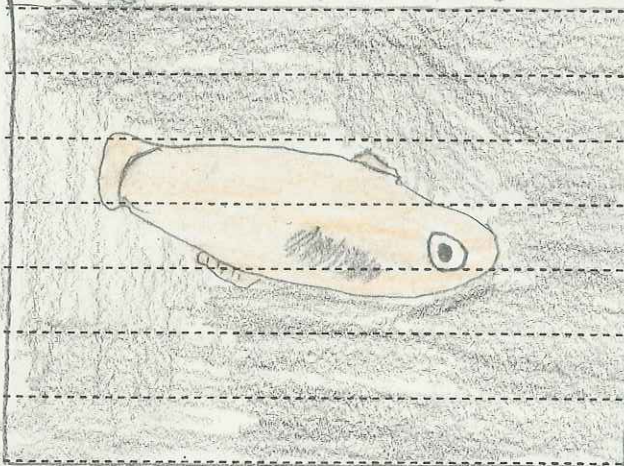
1、水質の変化(悪化、水温の変化など)

2、魚にスレ(キズ)が出てきてしまった。

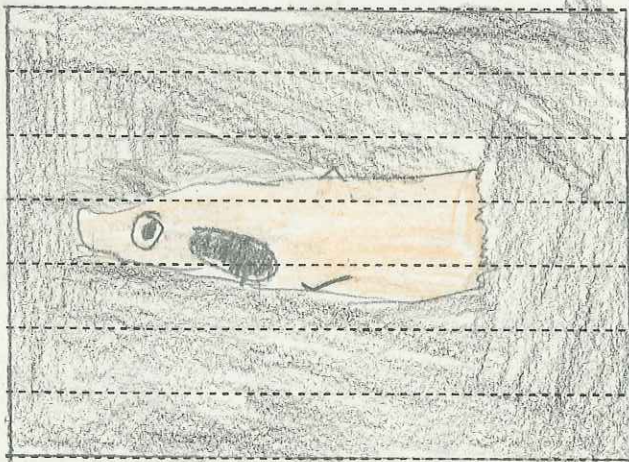
3、魚自身のめんえきカの低下(産卵のくり返し、寿命)

これらが、ミズカビ病の原因でした。

次はミズカビ病がひどかったメダカです。



藁の水そうに入れて4日目です。体の内出血は消えました。水質が悪いときに起こるそうです。ただ、おひれがぼろぼろとなく、水面近くをからから泳いでいます。さらにメダカ自体にも元気がなくなり、エサも食べません。



5日目にやはりしんでしまいました。おひれが食べられたみたいになくなって、いることがわかりました。

これで終わりです。でもこれでメダカの病気がなくなっただけではありません。だからこれからもメダカの病気やウイルスを調べたり、自分のメダカがなるとときにかんさつしてメダカの病気を知ってちゅうしてみたいです。